

京都市基本構想における関連記述

高齢者福祉

～ひとりひとりが支え、支えられるまち～

すべてのひとがいきいきとくらせるまちく中略>必要なときに支えを求めるその道筋がだれにも見えやすく整備されているまちをめざす。

これまでの主な取組

「高齢者一人ひとりが、自らの意思に基づき、住み慣れた地域でいきいきと健やかに暮らせる社会の構築」を基本理念とした「京都市民長寿すこやかプラン」を策定。

平成15年6月開設

介護、認知症、高齢者の権利擁護等に関する総合情報センター



長寿すこやかセンター

平成18年4月から実施

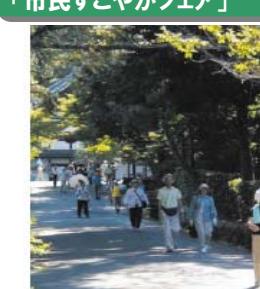
住み慣れた地域での生活を支える地域密着型サービスの拠点整備



小規模多機能型居宅介護拠点

毎年9月開催

高齢者をはじめとする様々な世代の市民が気軽に参加できるイベント「市民すこやかフェア」



すこやか健康ウォーク

論点1 現状と課題

- ◇ 活かすべきチャンス(機会)は？放置できない問題(脅威)は？
- ◇ 活用できる資源(強み)は？克服すべきこと(弱み)は？

機会	脅威
<ul style="list-style-type: none"> ○介護予防重視型システムへの転換 ○団塊世代の退職に伴い、就労を通じた生きがいづくりや社会参加への意識が高まっている。 ○高齢者虐待防止法の施行により、高齢者虐待の早期発見に繋がる相談件数が増加した。 ○介護報酬の単価引き上げや緊急経済対策による介護職員の処遇改善のための交付金制度が創設された。 ○健康寿命の延伸 	<ul style="list-style-type: none"> ○少子高齢化に伴う社会保障費の増加と支え手の減少 ○団塊の世代が後期高齢者に差し掛かるによる介護保険給付費の一層の増加及びそれに伴う介護保険料の上昇 ○認知症高齢者の増加 ○一人暮らし高齢者等の増加 ○高齢者の増加に伴う特別養護老人ホーム等施設入所ニーズの増大 ○介護サービス分野における離職率の増加、求職者の減少 ○高齢者の生活様式の変化及び価値観の多様化
強み	弱み
<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険制度の定着により、着実に介護サービスの基盤整備が進み、「介護の社会化」が進んできた。 ○認知症あんしんサポーターの養成やかかりつけ医認知症対応力向上研修の実施により、認知症に対する理解が進んできた。 ○日常生活圏域に基づく地域密着型施設の計画的な整備が進んできた。 ○地域における総合的な相談窓口である地域包括支援センターの認知が広まってきた。 ○お年寄りの見守り活動等、地域における自主的な福祉活動が広まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護予防に関する知識や理解が十分に普及していない。 ○核家族化の進行により、高齢者と若年者等の触れ合う機会が減少している。 ○介護基盤整備のための用地確保が困難であるなど大都市特有の問題がある。 ○保健・医療・福祉分野の一層の連携が求められている。

論点2 政策の基本方向

- ◇ 今後10年間の基本的考え方、価値観は？

これまでの動き

<現在の方向性>

- 認知症をはじめとする要援護高齢者及びその家族の生活支援
- 総合的な介護予防の推進
- 健康増進・生きがいづくりの推進
- 地域における総合的・継続的な支援体制の整備
- 介護保険事業の適正かつ円滑な運営
- 誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進
(「第4期京都市民長寿すこやかプラン」)

<政策を進めるうえでの悩み>

- 高齢化及び核家族化の進行による一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加
- 介護予防に関する知識や理解が十分に普及していない。
- 団塊の世代が後期高齢者に差し掛かるにより、介護保険給付費が一層増加するとともに、それに伴い介護保険料の上昇要因となることが見込まれる。

<関連データ>

- 平成17年度に初めて20%を超えた高齢化率は今後もさらに上昇し、平成25年度には、4人に1人が高齢者になると想定される。
- 平成17年のひとり暮らし高齢者数は約6万人となっており、平成12年の5万1千人から、約2割の増加となっている。
- 「高齢者の生活と健康に関する調査(平成19年)」によると、介護予防や老化防止について、「よく知っている」と答えた人は約20%にとどまっている。
- 介護保険給付費について、平成12年度では約446億円、平成20年度は804億円と約1.8倍となっており、高齢化の伸びよりも高くなっている。

論点3 市民と行政の役割分担と共汗

- ◇ 政策の推進に当たって市民や行政が行うべきことは？

論点4 10年後に目指すべき姿

- ◇ 10年後のるべき姿やそれが達成された状態を測る指標・目標値は？